



道外農事研修

2年生の希望者を対象に毎年、埼玉県
の農家に泊まり込みで研修を行っています。
地元の富良野とは違う、都市近郊
型農業のあり方や、共に生活して初めて
わかる地域の特性や生活習慣、伝統など
の違いを直接肌で感じることができま
す。

今年も感染症拡大の影響を受け、実施
が不透明な状況が続きましたが、無事11
月4日～18日までの2週間の日程で、
2年生3名が参加できました。



永瀬農場（富士見市）
カブの収穫をしている北村君



加藤農場（北本市）
ミニトマトの定植作業をしていた荒君



中村農場（三芳町）
大根の出荷作業をしている細川君

自治会レク開催

11月25日、自治会活動の一つである、
学生相互の親睦を深めることを目的と
したレクリレーションを開催しました。
この日の昼食は学生が自家でとれた農
産物を持ち寄り調理しました。食後はス
ポーツで汗を流しました。



（株）サカタのタネの池田様に
来ていただきました。

特別講義

11月30日、株式会社サカタの
タネから講師を招き、富良野地域
で作付割合の高いミニトマトと
スイートコーンの品種の特性に
ついて講義していただきました。



食事の後はキックベースとミニ
バレーで汗を流しました。



鶏飯と豚汁で昼食。肉と調味料
以外は学生の生産物です。